

2026 年 1 月 28 日

上場会社名	ダイソーケミックス株式会社	上場取引所	東
コード番号	4366	URL	<a href="https://www.daitochemix.co.jp/">https://www.daitochemix.co.jp/</a>
代表者	(役職名) 代表取締役 執行役員社長	(氏名)	住友朱之助
問合せ先責任者	(役職名) 取締役 執行役員	(氏名)	岩崎 正 (TEL)06(6911)9310
配当支払開始予定日	—		
決算補足説明資料作成の有無	:	有	
決算説明会開催の有無	:	無	

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結經營成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026 年 3 月期第 3 四半期	14,432	2.4	718	7.3	747	11.5	467	4.4
2025 年 3 月期第 3 四半期	14,100	22.6	669	85.2	669	766.3	447	969.1

(注) 包括利益 2026 年 3 月期第 3 四半期 1,232 百万円 (355.0%) 2025 年 3 月期第 3 四半期 270 百万円 (△26.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 14 51	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	13 90	—

(注) 当社は、2025 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 3 株の割合をもって株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率
2026 年 3 月期第 3 四半期	百万円 28,563	百万円 15,969	% 55.9
2025 年 3 月期	24,330	14,855	61.1

(参考) 自己資本	2026年3月期第3四半期	15.969 百万円	2025年3月期	14.855 百万円
-----------	---------------	------------	----------	------------

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025 年 3 月期	—	5 00	—	11 00	16 00
2026 年 3 月期	—	0 00	—		
2026 年 3 月期(予想)				8 00	8 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2025 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 3 株の割合をもって株式分割を実施したため、2026 年 3 月期（予想）の 1 株当たり年間配当金につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

なお、当該株式分割を考慮しない場合の 2026 年 3 月期（予想）年間配当金は 24 円となります。

### 3. 2026 年 3 月期の連結業績予想（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売 上 高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1 株当たり 当期純利益
通 期	百万円 19,500	% 4.6	百万円 830	% △2.1	百万円 870	% 6.2	百万円 770	% △6.1	円 銭 23 91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は、2025 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 3 株の割合をもって株式分割を行っております。

2026 年 3 月度の連結業績予想における 1 株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

#### ※注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、添付資料 P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026 年 3 月期 3 Q	33,600,000 株	2025 年 3 月期	33,600,000 株
2026 年 3 月期 3 Q	1,393,950 株	2025 年 3 月期	1,393,662 株
2026 年 3 月期 3 Q	30,206,136 株	2025 年 3 月期 3 Q	32,206,338 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

（注）当社は、2025 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 3 株の割合をもって株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(追加情報) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価高の影響がみられるものの、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加により景気は緩やかな回復基調で推移しております。一方で、中東情勢やロシアによるウクライナ侵攻の長期化、米国の通商政策や対中関係の悪化など地政学的リスクの高止まり、物価や人件費上昇に伴う影響等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもとで当社グループは、2025年3月期をスタートとする3ヵ年の中期経営計画を策定し、その目標達成に向けて各種施策に取り組んでおります。特に、先端の半導体用感光性材料やディスプレイ周辺材料などの電子材料、印刷用色材などの機能性材料、廃棄物処理、リサイクル分野の強化、DX推進や自動化による安全・品質の向上と省力化に向けた設備投資、持続的な成長と最適な組織運営を図るための社員採用など、成長投資にも積極的に取り組みました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は144億32百万円（前年同四半期比2.4%増）、経常利益は7億47百万円（前年同四半期比11.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億67百万円（前年同四半期比4.4%増）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比42億32百万円増の285億63百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末比22億29百万円増の157億59百万円となりました。主要因は、売掛金の増加9億98百万円、棚卸資産の増加8億1百万円、現金及び預金の増加4億14百万円であります。固定資産は前連結会計年度末比20億3百万円増の128億3百万円となりました。主要因は、投資有価証券の増加18億5百万円、有形固定資産の増加1億99百万円であります。

負債合計は前連結会計年度末比31億18百万円増の125億93百万円となりました。主要因は、長期借入金（1年内返済予定を含む）の増加22億12百万円、買掛金の増加7億46百万円、未払金の増加5億9百万円であります。

純資産は前連結会計年度末比11億14百万円増の159億69百万円となりました。主要因は、その他有価証券評価差額金の増加7億3百万円、利益剰余金の増加3億49百万円であります。

これにより自己資本比率は55.9%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月9日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,775	3,190
受取手形	1	—
売掛金	4,812	5,811
商品及び製品	1,177	1,395
仕掛品	2,984	2,998
原材料及び貯蔵品	1,659	2,230
未収入金	61	40
その他	57	92
流動資産合計	13,530	15,759
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,576	2,411
機械装置及び運搬具（純額）	2,625	2,179
土地	2,820	3,030
建設仮勘定	51	591
その他（純額）	308	367
有形固定資産合計	8,381	8,581
無形固定資産	107	103
投資その他の資産		
投資有価証券	2,100	3,906
その他	210	212
投資その他の資産合計	2,311	4,118
固定資産合計	10,800	12,803
資産合計	24,330	28,563
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,680	2,426
短期借入金	1,525	1,500
1年内償還予定の社債	227	200
1年内返済予定の長期借入金	1,125	1,640
未払法人税等	188	262
未払消費税等	273	28
賞与引当金	362	245
役員賞与引当金	31	29
未払金	693	1,203
契約負債	7	16
その他	182	259
流動負債合計	6,298	7,812
固定負債		
社債	400	200
長期借入金	2,125	3,822
繰延税金負債	74	402
債務保証損失引当金	52	—
退職給付に係る負債	191	251
持分法適用に伴う負債	224	—
その他	110	105
固定負債合計	3,177	4,781
負債合計	9,475	12,593

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,901	2,901
資本剰余金	4,421	4,421
利益剰余金	6,600	6,949
自己株式	△249	△249
株主資本合計	13,674	14,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,060	1,763
繰延ヘッジ損益	△12	—
為替換算調整勘定	132	182
その他の包括利益累計額合計	1,181	1,946
純資産合計	14,855	15,969
負債純資産合計	24,330	28,563

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	14,100	14,432
売上原価	12,528	12,719
売上総利益	1,571	1,713
販売費及び一般管理費	902	994
営業利益	669	718
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	51	59
持分法による投資利益	—	27
雑収入	17	21
営業外収益合計	71	111
営業外費用		
支払利息	34	50
為替差損	19	13
固定資産除却損	6	9
持分法による投資損失	4	—
雑損失	6	9
営業外費用合計	70	82
経常利益	669	747
特別利益		
債務保証損失引当金戻入額	—	52
補助金収入	—	50
特別利益合計	—	102
特別損失		
債務保証損失引当金繰入額	1	—
和解金	—	8
特別損失合計	1	8
税金等調整前四半期純利益	668	841
法人税等	221	373
四半期純利益	447	467
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	447	467
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△181	703
繰延ヘッジ損益	0	12
持分法適用会社に対する持分相当額	4	49
その他の包括利益合計	△176	765
四半期包括利益	270	1,232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	270	1,232
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	12,945	1,155	14,100
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	15	16
計	12,945	1,171	14,116
セグメント利益	482	176	659

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	659
セグメント間取引消去	9
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	669

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。



Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	13,126	1,305	14,432
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	10	10
計	13,127	1,316	14,443
セグメント利益	519	191	710

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	710
セグメント間取引消去	7
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	718

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,090百万円	978百万円

(追加情報)

持分法適用関連会社の増資

当社は、2025年11月27日開催の取締役会決議に基づき、持分法適用関連会社であるDAITO-KISCO Corporationに対し、2025年12月17日付で55億ウォンの増資払込を完了いたしました。

(1) 増資の目的

DAITO-KISCO Corporationは、2023年12月期の決算において減損損失を計上したことにより、債務超過の状況となりました。2025年4月に110億ウォンの増資を行ったことにより債務超過は解消されましたが、借入金が多く、金融費用負担が大きくなっております。そこで今回、当初目的（感光性材料の需要増に対応するための増産対応）の達成のため、再度DAITO-KISCO Corporationへ資金を投入し、財務体質を強化することで売上の増加、損益の改善を目指します。

(2) 対象会社の概要(増資前)

- ① 商号：DAITO-KISCO Corporation
- ② 所在地：韓国益山市
- ③ 事業内容：感光性材料の製造販売
- ④ 資本金：111億ウォン
- ⑤ 決算日：12月31日
- ⑥ 大株主及び持株比率：ダイトケミックス株式会社50%、株式会社京仁洋行50%

(3) 増資の内容

- ① 増資金額：110億ウォン（当社は出資比率相当の55億ウォンを払込みしております。）
- ② 払込日：2025年12月17日
- ③ 増資払込後の持分：50%